

評価結果概要表

作成日 平成 22 年 1 月 26 日

【評価実施概要】

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 事業所番号 | 秋田県知事指定第 0570406207号 |
| 法人名 | バンドーケアポート株式会社 |
| 事業所名 | グループホームバンドー大館 ^{オオダテ} |
| 所在地 | 大館市釈迦内字下清水27 (電話) 0186-45-2655 |
| 評価機関名 | 社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会 |
| 所在地 | 秋田市旭北栄町1-5 |
| 訪問調査日 | |

【情報提供票より】 (平成21年10月1日 事業所記入)

(1) 組織概要

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 開設年月日 | 平成 15 年 3 月 1 日 |
| ユニット数 | 3 ユニット 利用定員数計 27 人 |
| 職員数 | 19 人 (常勤 16 人 非常勤 3 人 常勤換算 5.2 人) |

(2) 建物概要

| | |
|------|---------------------------|
| 建物構造 | 木造 造り 2 階建ての ~ 1~2 階部分 |
|------|---------------------------|

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

| | | | |
|---------------------|---|----------------|---|
| 家賃(平均月額) | 0 円 | その他の経費(月額) | 円 |
| 敷金 | <input type="checkbox"/> 有(円) <input checked="" type="checkbox"/> 無 | | |
| 保証金の有無 (入居一時金含む) | <input type="checkbox"/> 有(円) <input checked="" type="checkbox"/> 無 | 有りの場合 償却の有無 | <input type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無 |
| 食材料費 | 朝食 | 0 円 | 昼食 0 円 |
| | 夕食 | 0 円 | おやつ 0 円 |
| | または1日当たり | | 1,200 円 |

(4) 利用者の概要

| | | | |
|-------|-----------|---------|---------|
| 利用者人数 | 27 名 | 男性 2 名 | 女性 25 名 |
| 要介護1 | 2 名 | 要介護2 | 7 名 |
| 要介護3 | 15 名 | 要介護4 | 3 名 |
| 要介護5 | 0 名 | 要支援2 | 0 名 |
| 年齢 | 平均 89.1 歳 | 最低 76 歳 | 最高 99 歳 |

(5) 協力医療機関

| | |
|---------|------|
| 協力医療機関名 | 石田病院 |
|---------|------|

【外部評価で確認された事業所の特徴】

「手をつなぎ 友達に歩き 家族に生きる」「歌の奏でる 明るく朗らかな雰囲気づくり」「心地よく いきいき豊かな生活を過ごす」という3ユニットそれぞれに利用者の状態を考えて理念を掲げている。
 そのため、各ユニットリーダーを中心に自由な取り組みや支援に努めている一方で、ユニット間で交流しながら活動することで相乗効果が生まれ、利用者の新たな一面を引き出すなど、3ユニットの特色を生かしながらケアにあたっている。
 法人は県内外に10か所の事業所を運営しており、ノウハウを生かして「自己点検シート」や「生活(暮らし)アセスメントシート」など独自の様式を定め、利用者への接遇やケア技術、方針なども事業所及び職員間で共有している。
 また、法人として認知症介護に関するテーマを分けた内部研修計画を定め、「気づきシート」を活用して日々の業務を振り返りながら職員の資質向上に努めており、利用者及び家族へのサービスと満足度の向上につなげている。

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-------|--|--|
| 重点項目① | 前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) | 運営推進会議への地域包括支援センターの参画を働きかけ、前回評価結果を受けて行政との関りが深まってきている。 |
| | 今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) | 前回評価結果や法人独自の自己点検シートを活用し、各ユニットのリーダーを中心に職員間で話し合いながら自己評価に取り組み、日々の業務の振り返りとしている。 |
| 重点項目② | 運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6) | 運営推進会議では事業所の運営状況報告のほか、外部評価結果や課題を提起し、インフルエンザ対策やスプリンクラー設置、避難訓練の実施方法など、具体的な取り組みについて意見交換している。 |
| 重点項目③ | 家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8) | 法人の相談窓口などによる苦情・相談体制を整えているほか、運営推進会議や家族の面会時などに意向や要望などを確認している。 |
| 重点項目④ | 日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) | 自治会には未加入であるが、日常的に散歩などで近隣住民とあいさつを交わし、地域の祭りの際は子供神輿や山車が事業所を訪れているほか、小中学校の職場体験を受け入れるなど、地域に貢献しながら交流している。 |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット) | | | 外部評価 | | |
|--------------------|------|---|---|----------------------|----------------------------------|---|----------------------|---|
| | | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
| I. 理念に基づく運営 | | | | | | | | |
| 1. 理念と共有 | | | | | | | | |
| 1 | 1 | ○地域密着型サービスとしての理念 | 理念として「手をつなぎ、友達に歩き、家族に生きる」手をつなぎ 一手を取り合って友達に歩くー 一緒に人生を歩んできた知人、友人を含む家族に生きるースタッフを含め家族的に生きる | | | 3ユニットそれぞれの利用者の様子や雰囲気などを考慮し、職員間で検討しながらユニット毎に理念を構築しており、状況に応じて理念を見直している。 | ○ | ユニット毎の理念に基づいたケアの実践に努めているが、今後は地域との関わりを理念に盛り込むなど、地域に根ざした事業所として、理念の再構築に向けて職員間で検討してほしい。 |
| | | 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている | 理念として「歌の奏でる、明るく朗らかな、雰囲気作り」を掲げている | | | | | |
| | | | 理念として「心地よく、いきいき豊かな生活をすごして頂く」 | | | | | |
| 2 | 2 | ○理念の共有と日々の取り組み | 認知症高齢者を理解するために研修会に参加している。スタッフと共に理念を構築しよいグループホームを目指している。又、理念をホーム内に掲示しカンファレンスの際などに内容の理解を深めている | | | 事業所内に理念を掲示し、毎月の会議やカンファレンスなどでも実践と比較して理念を確認しており、状況に応じて随時に見直している。 | | |
| | | 運営者と管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる | 認知症高齢者を理解するために、市の研修会に参加している。スタッフと共に理念を構築し、良いグループホームを目指している。又、理念をホーム内に掲示しカンファレンスの際など理解を深めている | | | | | |
| | | | 認知症高齢者を理解するために研修会に参加している。スタッフと共に理念を構築しよいグループホームを目指している。又、理念をホーム内に掲示しカンファレンスの際などに内容の理解を深めている | | | | | |
| 3 | 3 | ○家族や地域への理念の浸透 | 運営推進会議に地域の民生員が参加しておりホームの行事などに協力するとの回答が得られている | | | | | |
| | | 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる | 運営推進会議に地域の民生員が参加しておりホームの行事などに協力するとの協力が得られている | | | | | |
| | | | 運営推進会議に地域の民生員が参加しておりホームの行事などに協力するとの回答が得られている | | | | | |
| 2. 地域との支えあい | | | | | | | | |
| 4 | 4 | ○隣近所とのつきあい | 町内の散歩時など気軽に挨拶を交わしたり、季節の花々を見せて頂いたり園庭で行事がある時は見学に来て頂いている | | | | | |
| | | 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている | 町内の散歩時など気軽に挨拶を交わしたり、季節の花々を見せて頂いたり園庭で行事がある時は見学に来て頂いている | | | | | |
| | | | 町内の散歩時など気軽に挨拶を交わしたり、季節の花々を見せて頂いたり園庭で行事がある時は見学に来て頂いている | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット） | | | 外部評価 | | |
|------------------------------|------|---|--|----------------------|--|--|----------------------|---|
| | | | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） |
| 3 | 5 | ○地域とのつきあい | 大館市吹奏楽団や大館祭りの御輿等交流もあり年間を通じて触れ合う機会を設けている | | | 日常的な散歩であいさつを交わし、地域の祭りで子供神輿や山車が事業所を訪れ、歌や踊りを披露している。 また、小中学校の職場体験を受け入れ、地域に貢献しながら交流している。 | ○ | 前回評価で課題としていた地域へ出向いての交流は十分ではないため、地域向けの広報配布や認知症サポーター養成など、地域に開かれた事業所として理解を深めながら、理念の見直しとともに具体的な取り組みにつなげてほしい。 |
| | | 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている | 大館市吹奏楽団や大館祭りの御輿、地域の保育園児のとの交流など年間を通じて触れ合う機会を設けている。（今年は新型インフルエンザの為中止となる） | | | | | |
| | | | 大館市吹奏楽団や大館祭りの御輿等交流もあり年間を通じて触れ合う機会を設けている | | | | | |
| 6 | 6 | ○事業所の力を活かした地域貢献 | 取り組んでいない | ○ | 運営推進会議で民生員に行事や研修の報告を行っているが、地域の方々の参加にまでは至っておらず今後参加の呼びかけに努める | / | | |
| | | 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる | 取り組んでいない | ○ | 運営推進会議で民生員に行事や研修会の報告を行っているが地域の方々の参加にまでは至っておらず今後参加の呼びかけに努める | | | |
| | | | 取り組んでいない | | | | | |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 | | | | | | | | |
| 4 | 7 | ○評価の意義の理解と活用 | 外部評価を活かし具体的な改善を取り入れるよう検討し、職員の意識向上に努めている | | | 各ユニットのリーダーを中心に職員間で話し合いながら自己評価に取り組み、前回評価結果を基に具体的な改善につなげている。 また、法人独自の自己点検シートを活用して日々の業務を振り返り、サービスに反映させている。 | | |
| | | 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる | 外部評価を活かし具体的な改善を取り入れる様検討し職員の意識向上に努めている | | | | | |
| | | | 外部評価を活かし具体的な改善を取り入れるよう検討し、職員の意識向上に努めている | | | | | |
| 5 | 8 | ○運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議での評価を受け止め、職員に報告し改善に取り組んでいる | | | 運営推進会議では事業所の運営状況を報告し、外部評価結果での課題を提起して意見を求めながら具体的な改善や取り組みについて検討しており、会議の内容を記録して職員間で共有している。 | ○ | 前回評価で課題としていた地域包括支援センターからの参画については働きかけているが、自治会長の参画が得られていないため、地域密着型事業所としての役割や機能を理解してもらい、地域との関わりを深めるために協力を得られるよう引き続き働きかけてほしい。 |
| | | 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | 運営会議での評価を受け止め職員に報告し改善に取り組んでいる | | | | | |
| | | | 運営推進会議での評価を受け止め、職員に報告し改善に取り組んでいる | | | | | |
| 6 | 9 | ○市町村との連携 | 書類提出時の際は市町村に出向き情報を貰っている | | | 生活保護や権利擁護事業利用のケース受け入れやスプリンクラー設置など、行政担当と定期的な情報交換している。 また、地域包括支援センターに運営推進会議への参画を呼びかけるなど、積極的に連携を図ろうと働きかけている。 | | |
| | | 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる | 書類提出時の際は市町村に出向き情報を貰っている | | | | | |
| | | | 書類提出時の際は市町村に出向き情報を貰っている | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット) | | | 外部評価 | | |
|------------------------|---|--|---------------------------------|----------------------|--|---------------------------------|--|----------------------------------|
| | | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
| 10 | ○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している | 必要性のある方が活用できる様積極的に研修に参加し理解を深め活用できる様取り組んでいる | | | | | | |
| | | 必要性のある方への活用が出来る様積極的に研修に参加している | | | | | | |
| | | 必要性のある方が活用できる様積極的に研修に参加し理解を深め活用できる様取り組んでいる | | | | | | |
| 11 | ○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過されることのないよう注意を払い、防止に努めている | 年間研修計画において研修を行い虐待防止の徹底を図っている | | | | | | |
| | | ケアカンファレンスで虐待に繋がらないケアについて、職員間で意見交換や情報交換を行い防止に努めている | | | | | | |
| | | 年間研修計画において研修を行い虐待防止の徹底を図っている | | | | | | |
| 4. 理念を実践するための体制 | | | | | | | | |
| 12 | ○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | 契約時、解約時は十分な説明を行い、納得を得る様図っている | | | | | | |
| | | 契約時、解約時は十分な説明を行ない納得を得る様図っている | | | | | | |
| | | 契約時、解約時は十分な説明を行い、納得を得る様図っている | | | | | | |
| 13 | ○運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | 日常会話の中から利用者の不満や意見等を引き出すよう働きかけている | | | | | | |
| | | 日常会話の中から利用者の不満や意見等を引き出すよう働きかけている | | | | | | |
| | | 日常会話の中から利用者の不満や意見等を引き出すよう働きかけている | | | | | | |
| 7 14 | ○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている | 毎月収支決算を報告し確認して頂き、又定期受診時や体調不良時は都度ご家族へ電話報告をしている。又、面会の際は生活状況を報告している | | | 毎月の収支や受診内容、日常的な状態など個別の状況を手紙や電話、面会時などで定期的に報告しているほか、法人の機関紙「バンドー通信」を定期的に配布して情報提供している。 | ○ | 事業所独自の広報がないため、行事など事業所全体の活動を定期的な広報で知らせるほか、利用者の様子を手紙で報告する取り組みをユニット間で共有し、今後の取り組みにつなげてほしい。 | |
| | | 毎月、収支決算を報告確認して頂き又、定期受診時や体調不良時は都度ご家族へ電話報告している。面会の際は生活状況を報告している | | | | | | |
| | | 毎月収支決算を報告し確認して頂き、又定期受診時や体調不良時は都度ご家族へ電話報告をしている。又、面会の際は生活状況を報告している | | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット） | | | 外部評価 | | |
|--------------------|------|--|---|----------------------|----------------------------------|--|----------------------|--|
| | | | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） |
| 8 | 15 | ○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | 運営推進会議への参加の呼びかけををしたり、面会時には意見、不満、苦情等がないかを問いかけをしている。又、重要事項説明書や苦情対応に関する書類を掲示している | | | 家族の面会時などに意向を確認しているほか、法人相談窓口やマニュアルを整備するなど苦情・相談体制を確保している。 | ○ | 前回評価結果でも課題としているが、利用者及び家族の潜在的なニーズを把握するため、独自の意向調査や家族会を設置しての意見集約など、今後も継続して取り組みを検討してほしい。 |
| | | | 運営推進会議への参加を呼び掛けたり面会時には意見、不満、苦情等がないかを問いかけをしている。又、重要事項説明書や苦情対応に関する書類を掲示している | | | | | |
| | | | 運営推進会議への参加の呼びかけををしたり、面会時には意見、不満、苦情等がないかを問いかけをしている。又、重要事項説明書や苦情対応に関する書類を掲示している | | | | | |
| 16 | | ○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | カンファレンス時、業務内容について意見交換をしている | | | | | |
| | | | カンファレンス時業務内容について意見交換している | | | | | |
| | | | カンファレンス時、業務内容について意見交換をしている | | | | | |
| 17 | | ○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている | 管理者は常時連絡を取れる様にしている。行事の際には職員の全員参加や緊急時の臨時出勤等の協力体制を整えている | | | | | |
| | | | 管理者は常時連絡がとれる様にしている。行事の際には職員全員の参加や緊急時の臨時出勤などの協力体制を整えている | | | | | |
| | | | 管理者は常時連絡を取れる様にしている。行事の際には職員の全員参加や緊急時の臨時出勤等の協力体制を整えている | | | | | |
| 9 | 18 | ○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている | 職員の異動は最小限とし出来る限り利用者への影響を抑える様配慮を行っている | | | 利用者との馴染みの関係を構築するため、基本的にユニット間の職員異動は行わず、職員の病欠時や新規利用者がある場合は全職員でフォローしながら利用者の負担軽減に努めている。 また、新任職員には現任職員が共に付き添い、利用者との馴染みの関係づくりに配慮している。 | | |
| | | | 職員の異動は極力避け利用者のダメージが少ない様にしている。個人的な事情により離職があった場合は利用者に声掛けなどの配慮を行っている | | | | | |
| | | | 職員の異動は最小限とし出来る限り利用者への影響を抑える様配慮を行っている | | | | | |
| 5. 人材の育成と支援 | | | | | | | | |
| 10 | 19 | ○職員を育てる取り組み 運営者は、運営者自身や管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | 年間の研修計画に沿って研修を行いスキルアップを図っている | | | 認知症介護に関するテーマを分けて内部研修計画を作成し、受講後の成果や課題を確認しながら計画的に研鑽している。 また、職員の経験年数に応じた研修プログラムがあり、法人として段階的な人材育成に努めている。 さらには、日常的に「気づきシート」を活用し、日々の業務を自主的に振り返りながら質の向上につなげている。 | ○ | 外部研修に関する計画がないため、職員一人ひとりの将来像や当面の目標を設定し、希望や反省なども反映させた外部研修計画の作成を検討してほしい。 |
| | | | 年間の研修計画に沿って研修を行っている | | | | | |
| | | | 年間の研修計画に沿って研修を行いスキルアップを図っている | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット) | | | 外部評価 | | |
|----------------------------------|------|---|--|----------------------|----------------------------------|--|----------------------|--|
| | | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
| 11 | 20 | ○同業者との交流を通じた向上 | 同業者との交流は運営者が行い、職員は同業者との交流はほとんどないが法人内での設定は行われている | | | 全国の連絡協議会に加入して情報収集に努めているほか、県内外に系列事業所が10か所あるため、事業所間で情報を共有している。 | ○ | 圏域の連絡協議会が立ち上がっていないため、行政や他事業所と連携しながら組織の立ち上げに向けて働きかけてほしい。 また、系列事業所との交流も管理者やリーダーに留まっているため、職員が相互に訪問して実践を学ぶなど効果的な交流を期待したい。 |
| | | 運営者は、運営者自身や管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | 同業者との交流は運営者が行い、運営推進会議等で報告がある。又、職員には外部研修の参加を呼び掛けている | | | | | |
| | | | 同業者との交流は運営者が行い、職員は同業者との交流はほとんどないが法人内での設定は行われている | | | | | |
| 21 | | ○職員のストレス軽減に向けた取り組み | 管理者やリーダーが相談を受け日頃抱えている業務上の悩み等の解消に努めている。又和室の休憩室を確保しておりゆっくり休める様にしている | | | / | | |
| | | 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる | 管理者やリーダーが相談を受け日頃抱えている業務上の悩み等の解消に努めている。又、和室の休憩室を確保しておりゆっくり休める様にしている | | | | | |
| | | | 管理者やリーダーが相談を受け日頃抱えている業務上の悩み等の解消に努めている。又和室の休憩室を確保しておりゆっくり休める様にしている | | | | | |
| 22 | | ○向上心を持って働き続けるための取り組み | 職員個々の意見が話し合えるよう業務カンファレンスを行い楽しい職場作りに努めている | | | / | | |
| | | 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている | 楽しくやりがいのある職場作りに努めている | | | | | |
| | | | 職員個々の意見が話し合えるよう業務カンファレンスを行い楽しい職場作りに努めている | | | | | |
| II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | | | | |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 | | | | | | | | |
| 23 | | ○初期に築く本人との信頼関係 | 本人が困っている事、不安な事、求めている事を良く傾聴し、ケアに取り組み出来る様努力している | | | / | | |
| | | 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている | 本人が困っている事、不安な事、求めている事等を結ぐ傾聴しケアに取り組み出来る様努力している | | | | | |
| | | | 本人が困っている事、不安な事、求めている事を良く傾聴し、ケアに取り組み出来る様努力している | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット） | | | 外部評価 | | |
|----------------------------------|------------------|--|--|----------------------|--|---------------------------------|----------------------|----------------------------------|
| | | | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） |
| 24 | ○初期に築く家族との信頼関係 | コミュニケーションを取るようしており、情報提供と共に意見や要望等を聞いている | | | | | | |
| | | 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている | コミュニケーションをとる様にしており情報提供と共に意見や要望を聞いている | | | | | |
| | | コミュニケーションを取るようしており、情報提供と共に意見や要望等を聞いている | | | | | | |
| 25 | ○初期対応の見極めと支援 | 相談を受けた際はケアマネージャーや入居案内担当者と連携を取りながら対応している | | | | | | |
| | | 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている | 相談を受けた際は、ケアマネージャーや入居案内担当者と連携を取りながら対応している | | | | | |
| | | 相談を受けた際はケアマネージャーや入居案内担当者と連携を取りながら対応している | | | | | | |
| 12 26 | ○馴染みながらのサービス利用 | 利用前に入居案内担当者よりホームの説明を行いホーム内を見学し雰囲気を感じてもらい、納得の上でサービス利用を開始して頂いている | | | 法人の利用案内担当者が窓口となり、事前説明や事業所の見学を行いながら事業所の雰囲気を体感してもらい、納得したうえで利用につなげている。 また、管理者が自宅訪問して情報収集を行い、利用者が馴染みやすい環境づくりに努めている。 | | | |
| | | 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう本人又は家族等と相談しながら工夫している | 利用前に入居案内担当者よりホームの説明を行い、ホーム内を見学し雰囲気を感じてもらい納得の上でサービス利用を開始して頂いている | | | | | |
| | | 利用前に入居案内担当者よりホームの説明を行いホーム内を見学し雰囲気を感じてもらい、納得の上でサービス利用を開始して頂いている | | | | | | |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | | | | | | | | |
| 13 27 | ○本人と共に過ごし支えあう関係 | 一緒に調理を行ったり、その方の得意な作業を行って頂いている | | | 人生の先輩である利用者から戦争体験や物を大切にすること、感謝することなどを教わり、職員の考え方など影響を与えている。 また、歌を教わったり昔ながらの調理方法なども学び、実際に献立に取り入れている。 | | | |
| | | 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている | 一緒に調理を行ったりその方の得意な作業を行って貰ったりしている | | | | | |
| | | 一緒に調理を行ったり、その方の得意な作業を行って頂いている | | | | | | |
| 28 | ○本人を共に支えあう家族との関係 | 都度の報告などで連携を取り一緒に本人を支えていく関係を築いている | | | | | | |
| | | 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている | 都度の報告等で連携を取り一緒に本人を支えていく関係を築いている | | | | | |
| | | 都度の報告などで連携を取り一緒に本人を支えていく関係を築いている | | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット) | | | 外部評価 | | |
|------|---------------------|--|---|----------------------|----------------------------------|---------------------------------|----------------------|----------------------------------|
| | | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
| 29 | ○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 | これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している | ホーム内での生活状況をご家族に報告し、行事への参加を促し本人とご家族との良い関係を築いて行ける様努めている | | | | | |
| | | | 行事への参加を促したりホームでの様子を報告しほんにんとご家族とが良い関係を築いて行ける様努めている | | | | | |
| | | | ホーム内での生活状況をご家族に報告し、行事への参加を促し本人とご家族との良い関係を築いて行ける様努めている | | | | | |
| 30 | ○馴染みの人や場との関係継続の支援 | 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | 地元での買い物や外出に心掛けたりかかりつけの病院受診の継続など本人の希望に合わせている | | | | | |
| | | | 地元での買い物や外出に心掛けたりかかりつけの病院受診の継続など本人の希望に合わせている | | | | | |
| | | | 地元での買い物や外出に心掛けたりかかりつけの病院受診の継続など本人の希望に合わせている | | | | | |
| 31 | ○利用者同士の関係の支援 | 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている | 利用者同士の交流が図れる様レクへの参加の呼びかけや同じ空間で過ごして頂きながら楽しみや達成感を感じて頂ける様努めている | | | | | |
| | | | 利用者同士の交流が図れる様レクへの参加の呼びかけや同じ空間で過ごして頂きながら楽しみや達成感を感じて頂ける様努めている | | | | | |
| | | | 利用者同士の交流が図れる様レクへの参加の呼びかけや同じ空間で過ごして頂きながら楽しみや達成感を感じて頂ける様努めている | | | | | |
| 32 | ○関係を断ち切らない取り組み | サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている | 退居された方のご家族から連絡を頂くことがあり、関係を断ち切らない付き合いを大切にしている。又相談がある場合は受けている | | | | | |
| | | | 退居された方のご家族から連絡を頂くことがあり、関係を断ち切らない付き合いを大切にしている。又相談がある場合は受けている | | | | | |
| | | | 退居された方のご家族から連絡を頂くことがあり、関係を断ち切らない付き合いを大切にしている。又相談がある場合は受けている | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット) | | | 外部評価 | | | |
|---------------------------------------|------|---|--|----------------------|----------------------------------|--|----------------------|----------------------------------|--|
| | | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) | |
| Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | | | | | |
| 1. 一人ひとりの把握 | | | | | | | | | |
| 14 | 33 | ○思いや意向の把握 | 本人の聞き取りが困難な方は、ご家族に在宅での生活を聞き取りしたりご家族の思いや意向を把握しアセスメントに活かしている | | | 法人独自の様式「生活（暮らし）アセスメントシート」を活用して利用者の一日の様子や身体・精神状況などを把握し、そのうえで利用者を見守り、寄り添いながら思いを感じ取るよう努めている。 | | | |
| | | 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している | 本人の聞き取りが困難な方は、ご家族に在宅での生活を聞き取りしたりご家族の思いや意向を把握しアセスメントに活かしている | | | | | | |
| | | 本人の聞き取りが困難な方は、ご家族に在宅での生活を聞き取りしたりご家族の思いや意向を把握しアセスメントに活かしている | | | | | | | |
| 34 | | ○これまでの暮らしの把握 | 入居時のアセスメントで生活歴などを把握し、その中から入居者のそれぞれの可能性を見極めている | | | / | | | |
| | | 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、生きがい、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている | 入居時のアセスメントで生活歴などを把握し、その中から入居者のそれぞれの可能性を見極めている | | | | | | |
| | | | 入居時のアセスメントで生活歴などを把握し、その中から入居者のそれぞれの可能性を見極めている | | | | | | |
| 35 | | ○暮らしの現状の把握 | 一人ひとりの状態を把握しその方らしい暮らしに近づく様個々にあったケアを行えるよう努力している | | | | / | | |
| | | 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている | 一人ひとりの状態を把握しその方らしい暮らしに近づく様個々にあったケアを行えるよう努力している | | | | | | |
| | | | 一人ひとりの状態を把握しその方らしい暮らしに近づく様個々にあったケアを行えるよう努力している | | | | | | |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | | | | | | | | | |
| 15 | 36 | ○チームでつくる利用者本位の介護計画 | 入居者及びご家族の要望や意見を踏まえそれぞれのニーズに応じた介護計画を作成している。ユニット内でもカンファレンスを行い職員の意見も取り入れている | | | センター方式の様式により利用者及び家族の思いや意向を把握し、日常生活を把握する「生活（暮らし）アセスメントシート」なども活用し、職員間のカンファレンスで意見を出し合いながら計画を作成している。 | | | |
| | | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している | 入居者及びご家族の要望や意見を踏まえそれぞれのニーズに応じた介護計画を作成している。ユニット内でもカンファレンスを行い職員の意見も取り入れている | | | | | | |
| | | | 入居者及びご家族の要望や意見を踏まえそれぞれのニーズに応じた介護計画を作成している。ユニット内でもカンファレンスを行い職員の意見も取り入れている | | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット） | | | 外部評価 | | |
|------------------------------------|------|--|--|----------------------|----------------------------------|--|----------------------|----------------------------------|
| | | | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） |
| 16 | 37 | ○現状に即した介護計画の見直し | 介護計画更新時のほか、状態変化時にもケアマネージャーを中心に各計画作成担当者、本人、ご家族、職員等と話し合い計画を見直している | | | 基本的には3か月毎にモニタリングを行ったうえで6か月毎に計画を見直している。 また、「生活（暮らし）アセスメントシート」に毎日の状況を記録してアセスメントしており、状態変化をみながら柔軟に見直している。 | | |
| | | 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している | 介護計画更新時のほか、状態変化時にもケアマネージャーを中心に各計画作成担当者、本人、ご家族、職員等と話し合い計画を見直している | | | | | |
| | | 介護計画更新時のほか、状態変化時にもケアマネージャーを中心に各計画作成担当者、本人、ご家族、職員等と話し合い計画を見直している | | | | | | |
| 38 | 38 | ○個別の記録と実践への反映 | 生活アセスメントシートや介護計画に基づいて入居者それぞれのケースファイルに記録している | | | | | |
| | | 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | 生活アセスメントシートや介護計画に基づいて入居者それぞれのケースファイルに記録している | | | | | |
| | | 生活アセスメントシートや介護計画に基づいて入居者それぞれのケースファイルに記録している | | | | | | |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援 | | | | | | | | |
| 17 | 39 | ○事業所の多機能性を活かした支援 | ご家族の負担にならない様に病院対応等出来る事はホームで支援している。有料老人ホームもあり、状況に応じて優先して入居出来る様な体制がある | | | 家族に代わって看護師が通院に付き添い、主治医とも情報交換しながら医療面の支援に努めている。 また、利用者の状態変化などに応じて系列の有料老人ホームや他事業所の利用につなげるなど柔軟に対応している。 | | |
| | | 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている | ご家族の負担にならない様に病院対応等出来る事はホームで支援している。有料老人ホームもあり、状況に応じて優先して入居出来る様な体制がある | | | | | |
| | | ご家族の負担にならない様に病院対応等出来る事はホームで支援している。有料老人ホームもあり、状況に応じて優先して入居出来る様な体制がある | | | | | | |
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 | | | | | | | | |
| 40 | 40 | ○地域資源との協働 | 定期的な推進会議に行政や民生員の参加やボランティアの慰問、諸機関（消防署）の協力を得ている。医療機関は委託医に協力を得、往診を受けている | | | | | |
| | | 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関、医療機関等と協力しながら支援している | 定期的な推進会議に行政や民生員の参加やボランティアの慰問、諸機関（消防署）の協力を得ている。医療機関は委託医に協力を得、往診を受けている | | | | | |
| | | 定期的な推進会議に行政や民生員の参加やボランティアの慰問、諸機関（消防署）の協力を得ている。医療機関は委託医に協力を得、往診を受けている | | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット） | | | 外部評価 | | |
|----------|--------------------------------|--|---|----------------------|--|---------------------------------|----------------------|----------------------------------|
| | | | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） |
| 41 | ○他のサービスの活用支援 | 行っていない | | | | | | |
| | | 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている | 行っていない | | | | | |
| | | 行っていない | | | | | | |
| 42 | ○地域包括支援センターとの協働 | 行っていない | | | | | | |
| | | 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している | 行っていない | | | | | |
| | | 行っていない | | | | | | |
| 18 43 | ○かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局等の利用支援 | 月2回の往診を受けている。又、体調不良時にはかかりつけ医の指示を仰ぎながら適切な医療を受けられるよう支援している。かかりつけの薬局との連携も行っている | | | 利用者のかかりつけ医への受診のほか、協力医による月2回の往診があり、必要時には予防接種なども受けている。 また、歯科治療が必要な場合は協力医で対応し、常勤看護師や訪問看護による医療連携体制もあり医療面を充実させている。 | | | |
| | | 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局等と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | 月2回の往診を受けている。又、体調不良時にはかかりつけ医の指示を仰ぎながら適切な医療を受けられるよう支援している。かかりつけの薬局との連携も行っている | | | | | |
| | | 月2回の往診を受けている。又、体調不良時にはかかりつけ医の指示を仰ぎながら適切な医療を受けられるよう支援している。かかりつけの薬局との連携も行っている | | | | | | |
| 44 | ○認知症の専門医等の受診支援 | 状態変化が見られる時は専門医に相談している | | | | | | |
| | | 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している | 状態変化が見られる時は専門医に相談している | | | | | |
| | | 状態変化が見られる時は専門医に相談している | | | | | | |
| 45 | ○看護職との協働 | 週1回訪問看護を受け24時間の連絡体制が整えられており連携を図っている | | | | | | |
| | | 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている | 週1回訪問看護を受け24時間の連絡体制が整えられており連携を図っている | | | | | |
| | | 週1回訪問看護を受け24時間の連絡体制が整えられており連携を図っている | | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット） | | | 外部評価 | | |
|----------|---------------------|--|---|----------------------|----------------------------------|---|----------------------|----------------------------------|
| | | | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） |
| 46 | ○早期退院に向けた医療機関との協働 | 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している | 入院時には定期的な面会を行い病院関係者との情報交換を行って早期退院できる様にしている | | | | | |
| | | | 入院時には定期的な面会を行い病院関係者との情報交換を行って早期退院できる様にしている | | | | | |
| | | | 入院時には定期的な面会を行い病院関係者との情報交換を行って早期退院できる様にしている | | | | | |
| 19 47 | ○重度化や終末期に向けた方針の共有 | 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している | 重度化した場合や終末期の在り方について揭示し方針を全員で共有している | | | これまでに例はないが、利用者の重度化及び看取りに関する指針を定めており、常勤看護師の配置や訪問看護による24時間対応、協力医療機関との連携など受け入れ体制を確保している。 | | |
| | | | 重度化した場合や終末期の在り方について揭示し方針を全員で共有している | | | | | |
| | | | 重度化した場合や終末期の在り方について揭示し方針を全員で共有している | | | | | |
| 48 | ○重度化や終末期に向けたチームでの支援 | 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている | 事業所での統一した方針に沿って取り組んでいる | | | | | |
| | | | 事業所での統一した方針に沿って取り組んでいる | | | | | |
| | | | 事業所での統一した方針に沿って取り組んでいる | | | | | |
| 49 | ○住み替え時の協働によるダメージの防止 | 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、本人及び家族に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている | 住み替えによるダメージを最小限にする為ご家族の協力を求め、移行先への情報提供を行いホームでの使い慣れた家具などを転居先に持って行ったりしている | | | | | |
| | | | 住み替えによるダメージを最小限にする為ご家族の協力を求め、移行先への情報提供を行いホームでの使い慣れた家具などを転居先に持って行ったりしている | | | | | |
| | | | 住み替えによるダメージを最小限にする為ご家族の協力を求め、移行先への情報提供を行いホームでの使い慣れた家具などを転居先に持って行ったりしている | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット） | | | 外部評価 | | |
|-------------------------------------|--|--|--|----------------------|----------------------------------|---|----------------------|----------------------------------|
| | | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
| IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | | | | |
| 1. その人らしい暮らしの支援 | | | | | | | | |
| (1)一人ひとりの尊重 | | | | | | | | |
| 20 | 50 | ○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない | ケアカンファレンス等で職員の統一したケアの実践について検討し入居者の尊厳が保てるよう人格を尊重した介護を心掛けている | | | 利用者への接遇に関しては法人研修等で徹底しており、排泄時には「トイレ」の単語は使わず、本人及び周囲に気配りしながら声をかけ、汚れた場合には水で濡れたなど配慮しながら誘導している。 また、個人記録などの個人情報は各ユニット毎に保管し、職員以外の目にふれないようカーテンで目隠ししている。 | | |
| | | | ケアカンファレンス等で職員の統一したケアの実践について検討し入居者の尊厳が保てるよう人格を尊重した介護を心掛けている | | | | | |
| | | | ケアカンファレンス等で職員の統一したケアの実践について検討し入居者の尊厳が保てるよう人格を尊重した介護を心掛けている | | | | | |
| 51 | 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を「尊厳の保持」に配慮して行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている | 入居者が希望を表わしやすい様に声を掛けそれを促すための取り込みを行う等入居者の出来る事を見極めながら支援している | | | / | | | |
| | | 入居者が希望を表わしやすい様に声を掛けそれを促すための取り込みを行う等入居者の出来る事を見極めながら支援している | | | | | | |
| | | 入居者が希望を表わしやすい様に声を掛けそれを促すための取り込みを行う等入居者の出来る事を見極めながら支援している | | | | | | |
| 21 | 52 | ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | 入居者それぞれのペースに合わせ画一的にならないように心掛けながら支援している | | | 各ユニットにより利用者の状態が異なるため、畑づくりや毎日歌を歌う方など、利用者の希望に合わせて行動を支援している。 また、食事やレクリエーション活動などある程度時間を決めてあるものもあるが、強制することなく柔軟な対応を心がけている。 | | |
| | | | 入居者それぞれのペースに合わせ画一的にならないように心掛けながら支援している | | | | | |
| | | | 入居者それぞれのペースに合わせ画一的にならないように心掛けながら支援している | | | | | |
| (2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 | | | | | | | | |
| 53 | その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている | ○身だしなみやおしゃれの支援 | 声掛けや衣類交換の促しによりプライドを傷付けない様身だしなみを整えたり清潔な衣類を着れる様配慮している | | | / | | |
| | | 声掛けや衣類交換の促しによりプライドを傷付けない様身だしなみを整えたり清潔な衣類を着れる様配慮している | | | | | | |
| | | 声掛けや衣類交換の促しによりプライドを傷付けない様身だしなみを整えたり清潔な衣類を着れる様配慮している | | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット) | | | 外部評価 | | |
|------|------|--|---|----------------------|----------------------------------|---|----------------------|----------------------------------|
| | | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
| 22 | 54 | ○食事を楽しむことのできる支援 | 入居者と同じ食事ではないが共に同じ食卓を囲み楽しく会話しながら食の自立を目指しさり気無く支援している。又、入居者と職員と一緒に調理などを行う場面作りをしている | | | ユニット毎に利用者の希望を確認しながら職員がメニューを考え、できる方は調理に携っている。 職員は弁当を持参して一緒に食事をとり、利用者の状態に応じて介助に徹している。 また、利用者の希望に応じて外出に出かけた時、出前をとるなど食事を楽しめるよう工夫している。 | | |
| | | 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | 入居者と同じ食事ではないが共に同じ食卓を囲み楽しく会話しながら食の自立を目指しさり気無く支援している。又、入居者と職員と一緒に調理などを行う場面作りをしている | | | | | |
| | | | 入居者と同じ食事ではないが共に同じ食卓を囲み楽しく会話しながら食の自立を目指しさり気無く支援している。又、入居者と職員と一緒に調理などを行う場面作りをしている | | | | | |
| 55 | 55 | ○本人の嗜好の支援 | 酒、たばこを飲む方はいないが、個々の嗜好を配慮しながらおやつ時間を設け楽しめる様支援している | | | / | | |
| | | 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している | 酒、たばこを飲む方はいないが、個々の嗜好を配慮しながらおやつ時間を設け楽しめる様支援している | | | | | |
| | | | 酒、たばこを飲む方はいないが、個々の嗜好を配慮しながらおやつ時間を設け楽しめる様支援している | | | | | |
| 56 | 56 | ○気持ちよい排泄の支援 | 昼夜を通して排泄のパターンの把握に努めておりそれぞれの状況に応じてトイレ誘導やオムツなどにより対応を工夫している | | | / | | |
| | | 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう「尊厳の保持」に配慮して支援している | 昼夜を通して排泄のパターンの把握に努めておりそれぞれの状況に応じてトイレ誘導やオムツなどにより対応を工夫している | | | | | |
| | | | 昼夜を通して排泄のパターンの把握に努めておりそれぞれの状況に応じてトイレ誘導やオムツなどにより対応を工夫している | | | | | |
| 23 | 57 | ○入浴を楽しむことができる支援 | バイタルチェック時血圧が高めの方には入浴時間を配慮し、体調不良時には看護師や主治医に確認しながら支援している。入浴拒否する方には無理強いせずさり気無く誘導しながら支援している | | | 基本的には週2～3回、午前入浴としているが、利用者の希望や体調などに応じて曜日や時間帯を変更している。 また、毎日の就寝前に足浴を実施して安眠につなげたり、入浴を拒む方には促し方法や時間を工夫するなど柔軟に対応している。 | | |
| | | 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングや健康状態に合わせて、入浴を楽しめるように支援している | バイタルチェック時血圧が高めの方には入浴時間を配慮し、体調不良時には看護師や主治医に確認しながら支援している。入浴拒否する方には無理強いせずさり気無く誘導しながら支援している | | | | | |
| | | | バイタルチェック時血圧が高めの方には入浴時間を配慮し、体調不良時には看護師や主治医に確認しながら支援している。入浴拒否する方には無理強いせずさり気無く誘導しながら支援している | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット) | | | 外部評価 | | |
|-------------------------------------|------|---|---|----------------------|----------------------------------|--|----------------------|--|
| | | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
| | 58 | ○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している | 就寝前の足浴や日中の散歩や軽運動などの活動的な生活により眠剤の服用軽減を含めて安眠を支援している。又、毎日の睡眠時間を記録し入居者それぞれの睡眠時間やサイクルを把握し眠剤服用している方は夜間の睡眠状態に注意を払っている | | | / | | |
| | | | 就寝前の足浴や日中の散歩や軽運動などの活動的な生活により眠剤の服用軽減を含めて安眠を支援している。又、毎日の睡眠時間を記録し入居者それぞれの睡眠時間やサイクルを把握し眠剤服用している方は夜間の睡眠状態に注意を払っている | | | | | |
| | | | 就寝前の足浴や日中の散歩や軽運動などの活動的な生活により眠剤の服用軽減を含めて安眠を支援している。又、毎日の睡眠時間を記録し入居者それぞれの睡眠時間やサイクルを把握し眠剤服用している方は夜間の睡眠状態に注意を払っている | | | | | |
| (3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 | | | | | | | | |
| 24 | 59 | ○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている | 入居者の生活歴やアセスメントに基づき全ての入居者出来る範囲で何らかの役割を持ちながら生活出来る様支援している。又、昔話や若い頃の会話から回想法を利用したケアを行う等の工夫もしている | | | 丁寧なアセスメントに基づき利用者の生活歴などを把握し、調理の手伝いや掃除、水槽への餌やりなど、日々の生活の中で役割を担っている。また、事業所裏のミニ農園での畑作業やカラオケなど、それぞれの趣味や特技を生かせる場面に積極的に努めている。 | ○ | 各ユニットで利用者の状態や取り組み内容が異なるが、畑作業を通じてユニット間で交流し、相乗効果が表れる場面もあるため、今後も3ユニットという特色を生かした交流活動に積極的に取り組んでほしい。 |
| | | | 入居者の生活歴やアセスメントに基づき全ての入居者出来る範囲で何らかの役割を持ちながら生活出来る様支援している。又、昔話や若い頃の会話から回想法を利用したケアを行う等の工夫もしている | | | | | |
| | | | 入居者の生活歴やアセスメントに基づき全ての入居者出来る範囲で何らかの役割を持ちながら生活出来る様支援している。又、昔話や若い頃の会話から回想法を利用したケアを行う等の工夫もしている | | | | | |
| | 60 | ○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | 金銭トラブルにも配慮してその方の状態に応じてホームで預かる等の対応をしている | | | / | | |
| | | | 金銭トラブルにも配慮してその方の状態に応じてホームで預かる等の対応をしている | | | | | |
| | | | 金銭トラブルにも配慮してその方の状態に応じてホームで預かる等の対応をしている | | | | | |
| 25 | 61 | ○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している | 近隣への散歩やドライブ等で積極的に外出しているほか、毎日の日課でも外気浴や日光浴により地域の中を見て回るなど地域との関わりを持った生活に配慮している | | | 日常的に散歩しているほか、買い物やドライブ、紅葉見物などユニット毎に外出する機会を設けているほか、夏場に玄関を開放し、事業所前で歌やお茶などを楽しんでいる。また、3ユニット合同でも季節毎に花見や祭り、敬老会などに出かけ、他ユニットと交流しながら利用者への良い刺激となっている。 | | |
| | | | 近隣への散歩やドライブ等で積極的に外出しているほか、毎日の日課でも外気浴や日光浴により地域の中を見て回るなど地域との関わりを持った生活に配慮している | | | | | |
| | | | 近隣への散歩やドライブ等で積極的に外出しているほか、毎日の日課でも外気浴や日光浴により地域の中を見て回るなど地域との関わりを持った生活に配慮している | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット) | | | 外部評価 | | |
|------------------------|-----------------|---|--|----------------------|----------------------------------|---------------------------------|----------------------|----------------------------------|
| | | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
| 62 | ○普段行けない場所への外出支援 | 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している | 四季折々の行事を行っている。 (春は桜見物、秋は紅葉見物等) 外食やイベント行事などにご家族と共に出かけられる機会を作っている | | | | | |
| | | | 四季折々の行事を行っている。 (春は桜見物、秋は紅葉見物等) 外食やイベント行事などにご家族と共に出かけられる機会を作っている | | | | | |
| | | | 四季折々の行事を行っている。 (春は桜見物、秋は紅葉見物等) 外食やイベント行事などにご家族と共に出かけられる機会を作っている | | | | | |
| 63 | ○電話や手紙の支援 | 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | ご家族への手紙などを促している。 希望があれば電話をかけたりにしている | | | | | |
| | | | ご家族への手紙などを促している。 希望があれば電話をかけたりにしている | | | | | |
| | | | ご家族への手紙などを促している。 希望があれば電話をかけたりにしている | | | | | |
| 64 | ○家族や馴染みの人の訪問支援 | 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している | ご家族が訪問した際にはお茶などを出し入居者と有意義な時間を過ごして頂ける様配慮している。又、遠方のご家族や友人には希望により宿泊も可能としている | | | | | |
| | | | ご家族が訪問した際にはお茶などを出し入居者と有意義な時間を過ごして頂ける様配慮している。又、遠方のご家族や友人には希望により宿泊も可能としている | | | | | |
| | | | ご家族が訪問した際にはお茶などを出し入居者と有意義な時間を過ごして頂ける様配慮している。又、遠方のご家族や友人には希望により宿泊も可能としている | | | | | |
| (4) 安心と安全を支える支援 | | | | | | | | |
| 65 | ○身体拘束をしないケアの実践 | 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる | 拘束に関するマニュアルを基にユニット毎に実践している。又、言葉によって行動を制限する事のない様入居者に対する言動にも注意している | | | | | |
| | | | 拘束に関するマニュアルを基にユニット毎に実践している。又、言葉によって行動を制限する事のない様入居者に対する言動にも注意している | | | | | |
| | | | 拘束に関するマニュアルを基にユニット毎に実践している。又、言葉によって行動を制限する事のない様入居者に対する言動にも注意している | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット） | | | 外部評価 | | |
|------|------|--|--|----------------------|-----------------------------------|---|----------------------|---|
| | | | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取り組んでいることも含む） | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取り組んでいることも含む） |
| 26 | 66 | ○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに努めている | 玄関の施錠についてはご家族の説明同意を得ており見守りなどで入居者の様子を察知するよう努めている | | | 利用者の安全確保を第一に考え、家族の同意を得たうえで玄関に施錠しているが、職員による見守りや声かけなど利用者への目が行き届いている時間帯に開放し、必要に応じて職員が付き添っている。 また、夏場には玄関を開放して活動しているほか、定期的に地区担当の警察官が訪れ、徘徊時に備えて情報交換している。 | ○ | 利用者の安全確保のため、一時的に玄関を施錠しているが、前回評価結果でも課題としており、玄関へのセンサー設置など施錠以外の方法を検討してほしい。 |
| | | | 玄関の施錠についてはご家族の説明同意を得ており見守りなどで入居者の様子を察知するよう努めている | | | | | |
| | | | 玄関の施錠についてはご家族の説明同意を得ており見守りなどで入居者の様子を察知するよう努めている | | | | | |
| 67 | 67 | ○利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している | 一人ひとりのリスクを十分に把握し全ての行動を見守りと援助を行っている | | | | | |
| | | | 一人ひとりのリスクを十分に把握し全ての行動を見守りと援助を行っている | | | | | |
| | | | 一人ひとりのリスクを十分に把握し全ての行動を見守りと援助を行っている | | | | | |
| 68 | 68 | ○注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている | 刃物や薬剤などは施錠して管理又は入居者の手と届かない場所に保管するなど取扱いを徹底している | | | | | |
| | | | 刃物や薬剤などは施錠して管理又は入居者の手と届かない場所に保管するなど取扱いを徹底している | | | | | |
| | | | 刃物や薬剤などは施錠して管理又は入居者の手と届かない場所に保管するなど取扱いを徹底している | | | | | |
| 69 | 69 | ○事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる | 一人ひとりのリスクを十分把握し全ての行動に見守りと援助を行っている。 救急時の対応器具の熟知や毎月の火災訓練の実施を行っている | | | | | |
| | | | 一人ひとりのリスクを十分把握し全ての行動に見守りと援助を行っている。 救急時の対応器具の熟知や毎月の火災訓練の実施を行っている | | | | | |
| | | | 一人ひとりのリスクを十分把握し全ての行動に見守りと援助を行っている。 救急時の対応器具の熟知や毎月の火災訓練の実施を行っている | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット） | | | 外部評価 | | |
|----------------------------------|------|---|---|----------------------|----------------------------------|--|----------------------|--|
| | | | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） |
| | | ○急変や事故発生時の備え | 緊急時の対応についてはマニュアルやカンファレンスを通じて周知を図っている他、看護師が24時間体制対応できる体制を整え職員の不安解消に努めている。又、手動の吸引機を備え付け誤嚥の際に備えている | | | | | |
| | 70 | 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の実践訓練を定期的に行っている | 緊急時の対応についてはマニュアルやカンファレンスを通じて周知を図っている他、看護師が24時間体制対応できる体制を整え職員の不安解消に努めている。又、手動の吸引機を備え付け誤嚥の際に備えている | | | | | |
| | | | 緊急時の対応についてはマニュアルやカンファレンスを通じて周知を図っている他、看護師が24時間体制対応できる体制を整え職員の不安解消に努めている。又、手動の吸引機を備え付け誤嚥の際に備えている | | | | | |
| | 27 | ○災害対策 | 広域避難訓練を年2回自主訓練は毎月行っている。又、非常食を確保しており非常時には当法人からの協力体制が整えられている | | | 自主訓練のほか、消防署の指導のもと夜間を想定した避難訓練を年2回実施しており、法人本部による対応も含め緊急時の連絡体制を確保している。 また、ユニット毎に非常食を準備しているほか、行政と連携しながら全ユニットへのスプリンクラー設置を予定している。 | ○ | 近隣の縫製工場や消防団の協力体制はあるが、前回評価結果で避難訓練への近隣住民の参加を課題としているため、訓練への参加を呼びかけ、緊急災害時の協力体制を確立してほしい。 また、消防計画を策定し、訓練実施や緊急災害時の対応などを明確にすることが望まれる。 |
| | 71 | 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている | 広域避難訓練を年2回自主訓練は毎月行っている | | | | | |
| | | | 広域避難訓練を年2回自主訓練は毎月行っている。又、非常食を準備しており災害時当法人からの協力体制が整えられている | | | | | |
| | | ○リスク対応に関する家族等との話し合い | 十分な注意を払っても起こりうる事柄（転倒、転落、他外傷等）に了解を頂いている | | | | | |
| | 72 | 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている | 十分な注意を払っても起こりうる事柄（転倒、転落、他外傷等）に了解を頂いている | | | | | |
| | | | 十分な注意を払っても起こりうる事柄（転倒、転落、他外傷等）に了解を頂いている | | | | | |
| (5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 | | | | | | | | |
| | | ○体調変化の早期発見と対応 | スタッフ間の申し送りや毎日の健康チェックなどにより体調の変化や異変の発見に努め速やかに対応している | | | | | |
| | 73 | 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている | スタッフ間の申し送りや毎日の健康チェックなどにより体調の変化や異変の発見に努め速やかに対応している | | | | | |
| | | | スタッフ間の申し送りや毎日の健康チェックなどにより体調の変化や異変の発見に努め速やかに対応している | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット） | | | 外部評価 | | | |
|----------|---------------|--|---|----------------------|----------------------------------|---------------------------------|---|----------------------------------|--|
| | | | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） | |
| 74 | ○服薬支援 | 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解に努めており、医療関係者の活用や服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | 医療施設、服薬の内容が一目でわかるように個人ファイルに綴じている | | | | | | |
| | | | 医療施設、服薬の内容が一目でわかるように個人ファイルに綴じている | | | | | | |
| | | | 医療施設、服薬の内容が一目でわかるように個人ファイルに綴じている | | | | | | |
| 75 | ○便秘の予防と対応 | 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる | 主治医相談による下剤の処方に基づき水分、果物、野菜などの摂取に心掛けたり腹部マッサージや散歩などにより便秘予防に取り組んでいる | | | | | | |
| | | | 主治医相談による下剤の処方に基づき水分、果物、野菜などの摂取に心掛けたり腹部マッサージや散歩などにより便秘予防に取り組んでいる | | | | | | |
| | | | 主治医相談による下剤の処方に基づき水分、果物、野菜などの摂取に心掛けたり腹部マッサージや散歩などにより便秘予防に取り組んでいる | | | | | | |
| 76 | ○口腔内の清潔保持 | 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている | 毎食後の口腔洗浄や定期的に義歯洗浄剤を使用し口腔内の清潔保持に努めている | | | | | | |
| | | | 毎食後の口腔洗浄や定期的に義歯洗浄剤を使用し口腔内の清潔保持に努めている | | | | | | |
| | | | 毎食後の口腔洗浄や定期的に義歯洗浄剤を使用し口腔内の清潔保持に努めている | | | | | | |
| 28 77 | ○栄養摂取や水分確保の支援 | 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう状況を把握し、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | 入居者それぞれの食事の摂取量をチェックしている | | | | 午前・午後にお茶の時間を設けて水分補給を行い、水分や食事摂取量、排泄状況、身体状況を業務日誌に記録しながら適切な栄養管理に努めている。 | ○ | 系列事業所に栄養士資格のある職員がいるため、栄養バランスに偏りがないよう定期的に献立を確認してもらうなど、事業所間で連携しながら今後も適切な栄養管理に努めてほしい。 |
| | | | 入居者それぞれの食事の摂取量をチェックしている | | | | | | |
| | | | 入居者それぞれの食事の摂取量をチェックしている | | | | | | |
| 78 | ○感染症予防 | 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等） | 感染症マニュアルを作成し職員が確認しながら対応している他、インフルエンザの予防接種も毎年行い感染予防に努めている | | | | | | |
| | | | 感染症マニュアルを作成し職員が確認しながら対応している他、インフルエンザの予防接種も毎年行い感染予防に努めている | | | | | | |
| | | | 感染症マニュアルを作成し職員が確認しながら対応している他、インフルエンザの予防接種も毎年行い感染予防に努めている | | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット） | | | 外部評価 | | |
|--------------------------------|------|--|---|----------------------|-----------------------------------|---|----------------------|-----------------------------------|
| | | | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取り組んでいることも含む） | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取り組んでいることも含む） |
| | 79 | ○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている | 食器や調理器具などは使用後に電解水装置で塩素消毒し、食中毒に配慮して衛生管理を徹底している | | | | | |
| | | | 食器や調理器具などは使用後に電解水装置で塩素消毒し、食中毒に配慮して衛生管理を徹底している | | | | | |
| | | | 食器や調理器具などは使用後に電解水装置で塩素消毒し、食中毒に配慮して衛生管理を徹底している | | | | | |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり | | | | | | | | |
| (1) 居心地のよい環境づくり | | | | | | | | |
| | 80 | ○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている | 玄関先の装飾と履物などの整理に心掛け四季折々に沿った装飾や置物を工夫している | | | | | |
| | | | 玄関先の装飾と履物などの整理に心掛け四季折々に沿った装飾や置物を工夫している | | | | | |
| | | | 玄関先の装飾と履物などの整理に心掛け四季折々に沿った装飾や置物を工夫している | | | | | |
| 29 | 81 | ○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や臭いや光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 一般家庭と同様に花や観葉植物を飾ったり家庭的な生活空間作りを工夫している | | | ホール内の大きな窓から太陽光が入り明るい雰囲気、ダイニングテーブルやソファを配置し、廊下には季節観のある装飾や利用者の作品などを掲示している。 また、感染症対策として加湿器と空気清浄機を各ユニットに設置しているほか、吸引機も準備して万が一に備えている。 | | |
| | | | 一般家庭と同様に花や観葉植物を飾ったり家庭的な生活空間作りを工夫している | | | | | |
| | | | 一般家庭と同様に花や観葉植物を飾ったり家庭的な生活空間作りを工夫している | | | | | |
| | 82 | ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている | ホール内のソファの配置の工夫や一人になれるスペースを確保するなど配慮している | | | | | |
| | | | ホール内のソファの配置の工夫や一人になれるスペースを確保するなど配慮している | | | | | |
| | | | ホール内のソファの配置の工夫や一人になれるスペースを確保するなど配慮している | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット） | | | 外部評価 | | |
|-------------------------------|------|--|--|----------------------|----------------------------------|--|----------------------|----------------------------------|
| | | | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） |
| 30 | 83 | ○居心地よく過ごせる居室の配慮 | 各居室では入居者が使い慣れた家具や調度品を使用しており、ご家族に対しても馴染みの物品を持ち込んで貰える様働きかけている | | | 全居室にクローゼットを設置しており、家具調ベットは事業所で準備し、利用者の好みに合わせて自由に配置している。 また、利用者の身体状態により手すりを追加したり、介護用ベットやポータブルトイレなどを準備して安全面にも配慮している。 | | |
| | | 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | 各居室では入居者が使い慣れた家具や調度品を使用しており、ご家族に対しても馴染みの物品を持ち込んで貰える様働きかけている | | | | | |
| | | | 各居室では入居者が使い慣れた家具や調度品を使用しており、ご家族に対しても馴染みの物品を持ち込んで貰える様働きかけている | | | | | |
| 84 | 84 | ○換気・空調の配慮 | 季節や天候などに応じて乾湿計を見ながら入居者の衣類調節をしている他、必要に応じて適宜加湿器の調整を行ったりしている。又、各居室に暖房を設置していない為寒い日は欄窓を開放し廊下からの暖気を取り入れるなどしている | | | / | | |
| | | 気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている | 季節や天候などに応じて乾湿計を見ながら入居者の衣類調節をしている他、必要に応じて適宜加湿器の調整を行ったりしている。又、各居室に暖房を設置していない為寒い日は欄窓を開放し廊下からの暖気を取り入れるなどしている | | | | | |
| | | | 季節や天候などに応じて乾湿計を見ながら入居者の衣類調節をしている他、必要に応じて適宜加湿器の調整を行ったりしている。又、各居室に暖房を設置していない為寒い日は欄窓を開放し廊下からの暖気を取り入れるなどしている | | | | | |
| (2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり | | | | | | | | |
| 85 | 85 | ○身体機能を活かした安全な環境づくり | 各ユニットがバリアフリー構造になっており手摺のほかベット柵を設けるなど自立した生活が送れるよう考慮している | | | / | | |
| | | 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している | 各ユニットがバリアフリー構造になっており手摺のほかベット柵を設けるなど自立した生活が送れるよう考慮している | | | | | |
| | | | 各ユニットがバリアフリー構造になっており手摺のほかベット柵を設けるなど自立した生活が送れるよう考慮している | | | | | |
| 86 | 86 | ○わかる力を活かした環境づくり | 大きめの字や立体的な形状にし洗面所やトイレ等入居者のわかりやすい表示を工夫している | | | / | | |
| | | 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している | 大きめの字や立体的な形状にし洗面所やトイレ等入居者のわかりやすい表示を工夫している | | | | | |
| | | | 大きめの字や立体的な形状にし洗面所やトイレ等入居者のわかりやすい表示を工夫している | | | | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット） | | | 外部評価 | | |
|------|------|--------------------------------------|---------------------------------|----------------------|----------------------------------|---------------------------------|----------------------|----------------------------------|
| | | | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） | 取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容） | ○印 （取り組みを期待したい項目） | 取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む） |
| 87 | 87 | ○建物の外周りや空間の活用 | 空地にミニ畑を作り野菜を栽培し草取りや収穫を楽しんでいる | | | | | |
| | | 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている | 空地にミニ畑を作り野菜を栽培し草取りや収穫を楽しんでいる | | | | | |
| | | | 空地にミニ畑を作り野菜を栽培し草取りや収穫を楽しんでいる | | | | | |

※ は、重点項目。

| 項目 | | 自己評価 | | | |
|-------------------------|---|---|---|---|---|
| | | 取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと) ①：1ユニット(ユニット1) ②：2ユニット(ユニット2) ③：3ユニット(ユニット3) | | | |
| V. サービスの成果に関する項目 | | ① | ② | ③ | |
| 88 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる | ○ | ○ | ○ | ①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない |
| 89 | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある | ○ | ○ | ○ | ①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない |
| 90 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている | ○ | ○ | ○ | ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 91 | 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている | ○ | ○ | ○ | ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 92 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている | ○ | ○ | ○ | ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 93 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている | ○ | ○ | ○ | ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 94 | 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている | ○ | ○ | ○ | ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 95 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています | ○ | ○ | ○ | ①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない |
| 96 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている | ○ | ○ | ○ | ①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない |
| 97 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている | ○ | ○ | ○ | ①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない |
| 98 | 職員は、生き活きと働いている | ○ | ○ | ○ | ①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 99 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | ○ | ○ | ○ | ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 100 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | ○ | ○ | ○ | ①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない |

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

事業所の取り組みとして、誕生会、敬老会、クリスマス、正月、バス旅行(花見、紅葉)など利用者を楽しんで頂いており、ユニット毎の交流を深める様にしている。休日スタッフの協力も得、行事を盛り上げている。毎年大館吹奏楽団による恒例の演奏会を行ったり1年間を通じてボランティアによる行事が行われている。

事業所の取り組みとして、誕生会、敬老会、クリスマス、正月、バス旅行(花見、紅葉)など利用者を楽しんで頂いており、ユニット毎の交流を深める様にしている。休日スタッフの協力も得、行事を盛り上げている。毎年大館吹奏楽団による恒例の演奏会を行ったり1年間を通じてボランティアによる行事が行われている。

事業所の取り組みとして、誕生会、敬老会、クリスマス、正月、バス旅行(花見、紅葉)など利用者を楽しんで頂いており、ユニット毎の交流を深める様にしている。休日スタッフの協力も得、行事を盛り上げている。毎年大館吹奏楽団による恒例の演奏会を行ったり1年間を通じてボランティアによる行事が行われている。